

## 1. はじめに

世界が動き始めている。2023年にはインドの人口が中国を抜き世界一になるという。一方で、日本は、人口減少・超高齢化社会が始まっている。新型コロナウイルスの新規感染者数では、7月に日本で1日137万人余りと、日本の1日の感染者数が世界一となった。検査の母数が違うので、一概に日本で特に増えているとは言えないものの、マスクをする習慣のない米国よりも、ほとんどの人がまだマスクをしている日本の方が新規感染者で統計上多いというのは皮肉である。ウクライナのロシア侵略は、既成事実化する動きが今進んでいる。第1次世界大戦から第2次世界大戦に至った歴史を振り返ると、このままプーチン大統領の思惑通りに事が進むとは思えないし、世界が許さないだろう。ロシアのウクライナ侵攻で日本が敗戦国から連合国側の一員となったとの考えもあるが、今後、国として連合国として戦うかどうか決断を迫られる日も遠くないかもしれない。そして、世界の気象変動である。ヨーロッパの猛暑・山火事、日本では大水害など、地球温暖化によると思われる影響が毎年悪化している。この中で、日本企業もビジネスを継続し、伸ばしていかなければならない。

COVID-19により、多くの海外展示会がキャンセル、延期やバーチャル開催されてきたが、リアル展示会が復活してきている。2022～2023年の北米での展示会とマーケティングについて以下に述べる。

## 2. 北米の展示会 (2022年8月～2023年)

まずは、8月から来年にかけて北米で開催される、粉体に関連する主な展示会をリストアップする。

- 1) **Ceramics Expo** - Cleveland, OH, 2022年8月29～31日 (第7回、毎年開催、セラミックス関連)  
<https://www.ceramicsexpousa.com/>
- 2) **The Battery Show** - Novi, MI, 2022年9月13～15日 (毎年開催、電池関係)  
<https://www.thebatteryshow.com/en/home.html>
- 3) **IBIE (International Baking Industry Exposition)** - Las Vegas, NV, 2022年9月17～21日 (3年に一度開催)  
<https://www.bakingexpo.com/>  
製パン機、製麺機、食品機械関係の展示が多い、全米最大のベーカーショー
- 4) **Powder & Bulk Solids Montreal** - Montreal, CANADA, 2022年11月9～10日 (隔年開催)  
<https://www.admmontreal.com/en/show-brands/pbs-montreal.html>  
ATX Canada, D&M Canada, Plast EX Canada, Pack EX Canada, Powder & Bulk Solids の合同展示会 (製造系展示会で粉体併設。粉体に特化した展示会でない。)
- 5) **IAOM (International Association of Operative Millers)** - Minneapolis, MN, 2023年4月17～21日 (毎年開催、127回目、主に小麦粉製粉関連)  
<https://www.iaom.org/event/127th-annual-iaom-conference-expo/>

- 6) **Interpex NY** - New York, NY, 2023年4月25～27日 (毎年開催、2022年5月に開催)

<https://www.interpex.com/en-us.html>

医薬関係の展示会で、湿式プロセス機器関連が多い。2023年はパウダーショーと同じ日程なので、どちらに出すか、両方出すか検討を要する。

- 7) **iPBS 2023 (International Powder & Bulk Solids)** - Rosemont, IL, 2023年4月25～27日 (隔年開催、Informa Markets 主催)

<https://www.powderandbulksolidshow.com/en/home.html>

粉体機器・粉体技術が中心となる北米最大の製造系展示会。古くから米国パウダーショーとも呼ばれ、粉体工業と医薬・包装・化学・食品製造技術の4展示会との共催で、Informa Markets が主催する。この iPBS は、米国シカゴの空港に近いイリノイ州 Rosemont で、2021年8月24～26日 (3日間) リアル展示会が変則的に開催されたが、来年からは、元の4月末のスケジュールに戻る予定。

- 8) **Powder & Bulk Solids Toronto** - Toronto, CANADA, 2023年5月9～11日 (隔年開催)

(製造系展示会で粉体併設。粉体特化した展示会でない。)

<https://www.admtoronto.com/en/home.html>

- 9) **PowderMet** - Las Vegas, NV, 2023年6月18～21日 (毎年開催、粉末冶金関係)

<https://www.mpif.org/Events/PowderMet2022.aspx>

## 3. ドイツ、ACHEMA 2022と POWTECH 2023

3年に一度、フランクフルトで開催される、ヨーロッパ最大の化学技術 (粉体技術を含む) の国際展示会 ACHEMA が、元々2021年6月予定だったが、2022年8月22～26日に再延期となった。このため、その合間に、1年半ごとに開催される、粉体技術の技術発表・国際展示会 POWTECH (ドイツ、ニュルンベルク) は元々2022年春に予定されていたが、2023年9月24日～26日に開催される予定。この2つの展示会はヨーロッパで粉体関連で最大の展示会といつてよいので、北米の展示会を検討する際に、これらの展示会による来場者の変動にも注意を要する。

ACHEMA 2018

実績 144,000人 (来場者) 3,737社 (出展社)

POWTECH 2019

実績 14,131人 (来場者) 823社 (出展社)

## 4. おわりに

米国では、COVID-19は終わった感が強く、リアルの展示会に戻りつつある。広い北米での訪問営業が難しい中、展示会は、数少ない営業機会である。販売代理店 (Sales Rep.) の活用、ウェブを活用した、雑誌広告・ブランディング・マーケティングが増える中、北米において粉体機器メーカーの技術をアピールし、既存・潜在顧客と対面でディスカッションできる貴重な場として、リアルの展示会を見直す必要性を今一度提起しておきたい。